

今月の祝日

牛の歩みのように  
たとえゆっくりでも  
怠らず続けていけば  
遠い道のりでも  
たどり着くことができる

怠らず 行かば千里の  
末も見ん 牛の歩みの  
よし遅くとも

坂 静山

尾張(愛知県)出身。江戸前期から  
中期に活躍した歌人。京都公家鳥  
丸光雄に「条流和歌を学び」「和歌  
継塵集」などを著した。なお、「坂」  
は「阪」とも書き、「さか」とも読む。  
門人には和歌に風刺や皮肉を織  
り込んだ「狂歌」を流行させた内山  
賀邸や平秩東作などがある。

神道知識への誘ひ「参道の中央」

参道の中央を「正中」や神様の通り道  
なので避けるべきと言う人がいます。  
本来「正中」とは社殿内・祭場内で  
御神座の真正面の事を言い、参道に  
「正中」や神様の通り道はありません。  
どのような道でも中央を歩くことは  
慎むべきです。武士は刀がぶつかり  
合う事を避けたので日本では左側通  
行になったと言われています。神様  
の鎮まる所へと進む「参道」を歩くの  
であれば自然と中央を避けて歩く謙  
虚な気持ちとなる事でしょう。こう  
いった習慣は大事にしたいものです。

坂 静山

神社は心のふるさと  
未来に受け継ごう「美しい国ぶり」



憲法記念日(三日)  
みどりの日(四日)  
こどもの日(五日)

昭和二十二年の日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する日。  
自然に親しむとともに、その恩恵に感謝し豊かな心をはぐくみましよう。  
子どもの人格を重んじ、子どもの幸福をはかるとともに、父母に感謝しましよう。